

ぎゅうぎゅう通信 第17号 2026.5 発行

セントラルジャパンホルスタインショウに出場しました！

4月16日～18日にかけて静岡県の御殿場市で行われた「セントラルジャパンホルスタインショウ」にホルスタイン種のシナモンスー（以下、「スー」と表記します）とともに出場しました。この大会は乳牛の美人コンテストのようなもので、そこでは全国から予選を勝ち抜いてきた牛たちが集まり、乳量や体型などを審査して競い合う大会となっています。



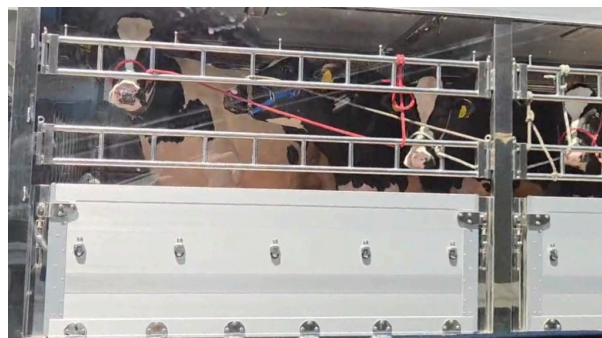
トラックから降りてくる牛たち



会場から見える富士山

1日目

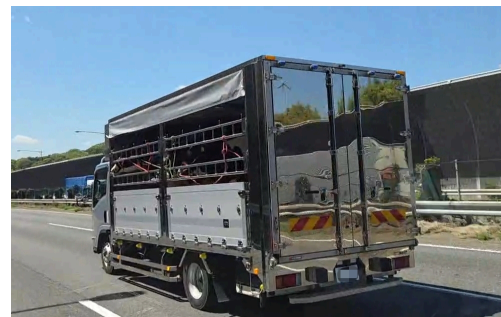
中央農業高校からはホルスタイン種のスーちゃん（以下「スー」と表記します）が4部の代表として今大会に出場させていただきました！到着直後のスーちゃんは、初めての高速道路を利用した長距離移動や初めての環境に疲れていましたが、数時間後にはエサをモリモリ食べ、水の桶をひっくり返すなど通常運転に戻っていました！



右から二番目がスー↑

一方、私たちは牛たちの管理をしつつ、夜には他校の方たちが作ってくださったカレーを食べながら高校生同士で交流を深めることができました！

いただいたカレー。おいしかったです！→



通常運転のスー→



2日目

いよいよ本番となり、当日は朝4時半にホテルを出発し、6時から洗体や毛刈りなどの最終調節を行い、大会の出場準備を進めます。本番前のスーちゃんは緊張のせいか興奮気味であり、それに影響されるかのように、メンタルがカバーガラス（実験で使う薄いガラス）の私も緊張のあまり手の震えが止まりませんでした。



結果は残念ながら最下位でした。ハプニングもあり、スースーちゃんが暴れた拍子に頭略が外れてしまい、脱走するというハプニングもありました。さんざんな結果となってしまいましたが、スースーちゃんも緊張の中とても頑張ってくれました！



その後、学生リードマンコンテストと呼ばれる、牛の引き方のみで競われる大会に中農生みんなで出場しました！結果は見事、上位5位と7位に中農生が選ばれるなど、良い結果を残すことができました！

3日目

最終日には最優秀牛を決めるための審査が行われ、神奈川県から出品された牛たちが見事上位に入ることができました！表彰式後には、3時間に及ぶ会場の片付けを行い無事に大会を終えることができました！



神奈川県チームで記念写真

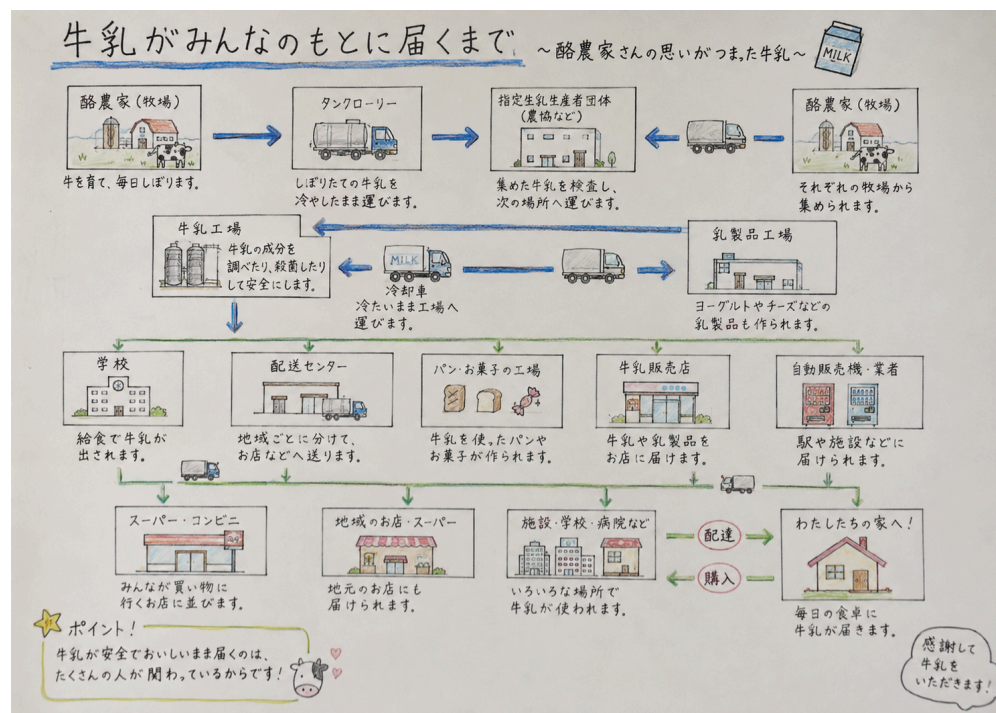


会場を外から見た様子

牛乳はどうやって届く？～牧場から私たちのもとへ～

私たちが普段飲んでいる牛乳は、どのようにして届くかご存じですか？今回は皆さんの食卓に牛乳が届くまでをお話したいと思います！

まず、牧場で牛たちから牛乳を搾ります。搾った牛乳は品質が悪くならないように冷たい状態で保管され、タンクローリーで工場へ運ばれます。工場では牛乳の安全を確認するためにタンクローリーごとに検査が行われ、品質が悪くないかチェックされます。その後、殺菌や皆さんがよく見るパックに詰められます。その後、牛乳はトラックでお店や学校などへ運ばれ、みなさんのもとに届くのです。私たち生産者が大切に育てた牛乳が皆さんのもとに届くまでには、たくさんの人が関わっているのです。



中央農業高校の牛乳はどこへ行くの？

中央農業高校で生産された牛乳は、雪印メグミルク海老名工場に出荷しています！微量ではありますが、あの赤いパックの牛乳には中農の牛乳が含まれているんです！